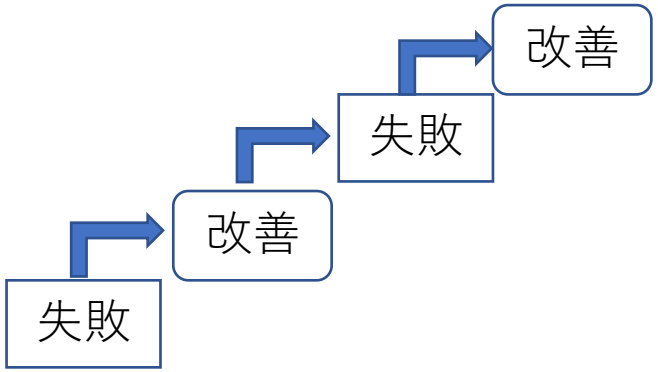
©2023TakehisaTodo

失敗対策アイデア集

＜具体策例＞

①「なぜなぜ」を書き出す（真因探し）　言語化・見える化・リアルな写真収集
②ダブルチェックは違う人、違う順番、違う見方で
③マニュアルは手順のみならず、理由・狙い・失敗事例なども共有
④チェックリストはなるべく細かくしてシンプルに（その分項目は増やす）
⑤外部・協力者を巻き込んで情報共有・対策立案・アイデア出し・一緒に成長する
⑥失敗共有シートを作って蓄積・共有（起きた事・時系列・なぜなぜ・対処策等）
⑦ 作業直前に今までの改善の蓄積を総ざらい・総確認できる仕掛け
（例：作業前に失敗予想MTGをして失敗予想項目を書き出し、継続的にチェックする）



１ミリだけでも
つねに改善し続ける

＜制度例＞

①勇気をもって報告した人を表彰する制度（悪い報告こそ早く。絶対バレるので）
②ハインリッヒの法則・１：２９：３００の法則→ヒヤリハットも報告する制度
③失敗した人を責めない制度（故意・ルール違反は除く）⇒一刻も早く状況把握
④誰かが失敗したらみんなで全力フォロー　助け合いの文化で、挑戦者を応援する
⑤人を責めずに仕組みを作る　未来の仲間が困らない仕組みを今の内から発見しておく

⇦制度もやってみて
少しずつ改善していく

＜失敗に対する考え方の例（組織ごとに決めて共有推奨）＞

①失敗は改善の種　その失敗を二度と無くせれば財産　自社だけの仕組みを発見する
②ライバルも失敗対策で日々悩んでいる　１ミリでもリードする意識
③いつもニコニコして報告・相談してもらいやすい雰囲気づくり
④日頃から応援・助け合いをしておくと報告・相談してもらいやすい
⑤小さな失敗で悔しさ・恐ろしさをバネに改善して成長する　失敗が成長のチャンス
⑥人の失敗を聞いて深刻にイメージして自分の失敗を遠ざける　人の失敗から学ぶ

名言シリーズ
成功とは
　失敗を重ねても
　　情熱を失わない能力
　ウィンストン・チャーチル
　（イギリスの政治家・作家）